



紅白戦前にミーティングする都市大塩尻の選手たち



第93回全国高校サッカー選手権県大会は8日、松本市アルウィンで上田西一都市大塩尻の決勝を行う。上田西は9年ぶり2回目、都市大塩尻は3年ぶり3回目の優勝を狙う。

都市大塩尻

県高校サッカーあす決勝

上田西

サイドの攻防 勝敗の鍵

技術高い選手そろろう

パワーと走力優位に

2回戦	3-0	須坂東
3回戦	7-0	上田染谷丘
4回戦	7-1	上田千曲
準々決勝	1-0	松本第一
準決勝	3-1	松商学園

2回戦	10-0	下諏訪向陽
3回戦	3-0	赤穂
4回戦	4-1	東海大三
準々決勝	5-2	上田
準決勝	2-0	創造学園

両チームとも強豪校を破り進出。上田西は4回戦で県高校総体優勝校・東海大三に勝って勢いに乗った。主将のMF鈴木海は「ベンチとスタンドが、チームのために一体となつて戦っている。決勝もいつもの試合と変わらない。勝つだけだ」と意気込む。

都市大塩尻は準決勝で、昨年の決勝で敗れた松商学園に雪辱。MFの山元健主将は「決勝戦は都市大塩尻らしきを出して、躍動感のあるサッカーができれば、支えてくれた人たちへ、優勝して恩返ししたい」と前を見据えた。

勝敗の鍵を握るのは先制点の行方と、両サイドの攻防か。試合展開としては、前半の立ち上がり、上田西の勢いを、都市大塩尻がどうかかわるかがポイントになりそうだ。

両チームの特長は異なる。上田西はパワーと走力で優位に立つ。相手ボールへの厳しい守備から、攻撃のリズムをつくる。センターバック篠根やMF亀谷らは高さもある。一方、都市大塩尻はテクニシャンぞろい。テンポの良いパスワークからサイド攻撃を繰り返す。俊足のサイドMF鈴木夢にも注目したい。

正午試合開始。優勝校は12月30日開幕の全国大会に出場する。

■この記事・写真等は信濃毎日新聞社の許諾を得て転載しています。

無断で複製等、著作権を侵害する一切の行為を禁止します。

学校法人 五島育英会